

あやつり殺人事件

1. 概要

あやつり殺人事件はプレイヤー同士の殺し合いのゲームです。各プレイヤーは様々な悪人達の中から一人を選んで他のプレイヤーを襲ったり、助けたり、逮捕したりします。ただし、お互いの正体は分からないので思わぬ返り討ちに会うこともあります。殺し、殺され、誰かが全てのライフを失うか、一定数殺害を成功させればゲーム終了です。他のプレイヤーに役割を悟られることなく、的確に殺害を成功させていくことが勝利へのカギです。



2. コンポーネント

- 役割カード (7種各1枚)
- ライフ/キルチップ 25枚
 - 白い面…ライフチップ
 - 黒い面…キルチップ
- 独裁者マーカー
- プロモーションカード「No.0 自爆娘」



3. ルール

3.1 ゲームの準備

①チップの配布

各プレイヤーにライフチップを3枚配布します。ライフチップは白い面を表にしてください。

②スタートプレイヤーの決定

最近やってしまった悪いことを率先的に発表した人がスタートプレイヤーになります。スタートプレイヤーの前に独裁者マーカーを配置します。 ※スタートプレイヤーは好きな方法で決めてかまいません。

3.2 ゲームの進め方

以下に説明する ①役割の決定 と ②役割カードのプレイ を交互に繰り返してゲームを進めます。

①役割の決定

ラウンドの最初に各プレイヤーの役割の決定を行います。スタートプレイヤー（独裁者マーカーを持つプレイヤー）は全ての役割カードをよくシャッフルして以下の手順に従ってドラフトを行います。

（手順1）プレイ人数に応じてX枚のカードを裏向きに、Y枚のカードを表向きにして場に置きます。プレイ人数に応じたそれぞれの枚数は右上の表に従います。ここで、場に置かれた役割カードはこのラウンドでは選ばれないことになります。

プレイ人数	3人	4人	5人	6人
X（裏向きの枚数）	1枚	1枚	1枚	1枚
Y（表向きの枚数）	1枚	1枚	0枚	0枚

(手順2) 表向きにしたカードに[独裁者]が含まれていた場合、再度シャッフルをし直して(手順1)の処理を行います。[独裁者]が表向きに置かれる限り、何度でも(手順1)をやり直します。

(手順3) スタートプレイヤーは残った役割カードから秘密裏に1枚を選び自分の役割とし、残りのカードを左隣のプレイヤーへ渡します。

(手順4) カードを受け取ったプレイヤーは同様に1枚を選び、残りを左隣のプレイヤーへ回します。これを最後のプレイヤーまで繰り返します。

6人でプレイする場合、最後のプレイヤーに回るカードが1枚となってしまう場合がありますが、この場合には最初に場に伏せたカードを加え、2枚の中から最後のプレイヤーの役割を選びます。

(手順5) 最後まで選ばれなかった役割カードは裏向きにして場に置いておきます。

役割を決める間は以下のことに気を付けてプレイしてください。

- 自分の見たカード、選んだカードに関して他のプレイヤーに情報を漏らしてはいけません。
- ゲームに勝利するためには他のプレイヤーの選ぶ役割を予想しなければなりません。どの役割カードが回ってきたか覚えておくとい良いでしょう。

②役割カードのプレイ

役割の決定が終わると、各プレイヤーが順に選んだ役割の能力を発動していきます。プレイする順序は、役割につけられた番号の順序です。独裁者マーカーを持つプレイヤーが①から順に役割を読み上げ、呼ばれた役割を持つプレイヤーは選んだ役割カードを公開し、その能力を発動します。各役割の詳細な能力は「3. 3 役割カードの能力」に後述しますが、その多くが他プレイヤーのライフチップに影響を及ぼす能力となっています。特に他プレイヤーのライフチップを奪う行為を**殺害**と呼びます。

いくつかの能力はまだ呼ばれていないプレイヤーに対してその役割を予想することで殺害を行います。その場合、能力による殺害が成功するかどうかは、対象となるプレイヤーの役割が公開された時に判断します。そのため、能力発動時にはその影響がわかりません。対象としてどのプレイヤーを指名したかよく覚えておいてください。能力によって殺害が成功すると、殺害対象プレイヤーからライフチップ(白面のチップ)を1つ奪い、自分のキルチップ(黒面のチップ)とすることができます。

殺害されたプレイヤーは自分の能力を使うことができません。また、殺害されたプレイヤーが同じラウンドでもう一度殺害されることはありません。



③ゲームの勝敗

ラウンド終了時（全てのプレイヤーの役割が公開になった状態）に以下のいずれかの条件を満たしていた場合、ゲーム終了です。

条件1 誰かのライフチップが0になっている。

または

条件2 誰かのキルチップが3以上になっている。

この時、キルチップが3以上でかつライフチップがゼロでないプレイヤーがいた場合、最初に3枚目のキルチップを獲得したプレイヤーの勝利です。該当プレイヤーがいなかった場合、キルチップとライフチップの合計が最も多い（かつライフチップが0でない）プレイヤーが勝利します。さらに、チップの合計が同着だった場合、チップ合計が最大のプレイヤーの中で他プレイヤーのライフチップを0にしたプレイヤーがいれば、そのプレイヤーが勝利します。それでも勝敗が決まらない場合は、勝敗が決まるまでゲームを続けます。（ライフ0のプレイヤーも逆転勝利する可能性があります。）

3. 3 役割カードの能力

各役割カードの能力を以下に解説します。各役割の番号はラウンド中に手番を行う順番を示します。

① 暴力警官

プレイヤーを1人指名して殺人犯であることを宣言します。対象プレイヤーが正体を現した時にその役割が[暗殺者]か[殺人鬼]か[テロリスト]であれば、対象プレイヤーを殺害します。

② 暗殺者

まだ公開されていない役割（③以降）を1つ宣言します。宣言した役割が公開された時にそのプレイヤーを殺害します。

③ 悪徳探偵

プレイヤーを1人指名してラウンド中そのプレイヤーを護衛します。何らかの効果によってそのプレイヤーが殺害されそうになった場合、それを無効とします。ただし、その際に報酬として護衛したプレイヤーからチップを1枚もらいます。支払うチップの種類、獲得するチップの種類は各プレイヤーが任意に決定します。（支払う側がライフチップを差し出して、獲得する側がそれをキルチップとして受け取ってかまいません。）

この能力によって自分自身を護衛することもできますが、その場合には報酬はありません。また、護衛による報酬の受け取りは殺害ではないため、護衛されたプレイヤーは手番を失いません。

④ 殺人鬼

ラウンド終了時に誰も殺害されていなければプレイ人数に応じた一定数のプレイヤーを殺害します。殺害する対象プレイヤーは任意に選ぶことができます。（自分自身をも殺害できます。）殺害する人数は下の表に従います。

プレイ人数	3人	4人	5人	6人
殺害する人数	1人	2人	2人	3人

※[独裁者]の影武者が殺害された場合も、誰かが殺害されたとみなされ能力は発動しません。

⑤ 独裁者

[独裁者]を公開した時点で独裁者マーカーを獲得します。(次のラウンドからスタートプレイヤーとなります) また、[独裁者]が殺害の対象となった場合、以下の2つの能力が発動します。

(能力1) 影武者が身代わりとなり、自分のライフチップを失いません。殺害したプレイヤーは余りのチップからキルチップを得ます。

(能力2) 他プレイヤー全員に対して粛清を行います。自分以外の全プレイヤーはライフチップを1つ失いますが、すでにライフチップが1のプレイヤーは何も失いません(この能力によってライフが0になることはありません)。また、粛清によるライフチップの減少は殺害とはみなしません。

[独裁者]は殺害されても死なないため、ラウンド中に複数回殺害対象とされることがあります。その場合は、何度殺害されても同様の処理を行います。

⑥ 闇医者

殺害されていない任意のプレイヤー(自分含む)を1人指名して闇治療を試みます。指名されたプレイヤーは自身のライフチップを1枚トスし、白面であればライフチップを1枚獲得、黒面であれば闇医者によって殺害されます。自分自身を殺害してしまった場合、自身のライフチップ1枚がキルチップに代わります。

⑦ テロリスト

[暴力警官]を除く殺害されていない役割カード(自分含む)を全て集め、ランダムに1枚を選択します。選択された役割を持つプレイヤーが殺害されます。自分自身の役割カード(テロリスト)を引いてしまった場合、自身のライフチップ1枚がキルチップに変わります。

4. FAQ

Q.暴力警官と暗殺者の殺害対象が重複した場合どうなるのですか？

A.その場合は暗殺者による殺害が優先されます。

Q.チップが足りなくなっていました。どうすれば良いですか？

A.他のコインなどで代用してください。

Q.殺害対象のライフチップがすでに0になっていた時はどうすれば良いですか？

A.ライフチップが0でも殺害することができます。対象プレイヤーはライフチップは0のままですが、手番を失います。殺害したプレイヤーはストックからキルチップを1枚獲得します。

Q.粛清によってライフチップが減らされた場合は殺害と同様に自分の手番を失うのですか？

A.粛清の場合、各プレイヤーは手番を失いません。

Q.悪徳探偵によって護衛対象のライフチップをもらったのですが、自分のキルチップにしても良いのですか？

A.ライフチップ・キルチップの好きな面で自分のチップとしてかまいません。

Q.独裁者の粛清はすでに殺害されたプレイヤーにも有効なのですか？

A.有効です。

Q.殺人鬼によって殺害する場合も悪徳探偵による護衛や独裁者による粛清は発動するのですか？

A.発動します。

Q.悪徳探偵の護衛対象が複数回殺されそうになった場合、複数報酬をもらえるのですか？

A.複数回もらえます。

Q.暴力警官と暗殺者で二重に殺害指名されたところを悪徳探偵が護衛しました。この場合2回分の報酬をもらえるのでしょうか？

A.その場合は、暗殺者の殺害のみ有効ですので報酬は1回分です。

Q.独裁者が悪徳探偵に護衛された場合、報酬は払うのですか？また、粛清は発動しないのですか？

A.報酬は支払います。殺害を未然に食い止めているので粛清は発動しません。

Q.テロリストを使用した時に、一度殺害された独裁者や粛清によってライフチップを減らされたプレイヤーはシャッフルの対象となりますか？

A.なります。独裁者は死なない能力ですので、常にシャッフルの対象となります。粛清によるライフチップの変化は殺害ではないため、シャッフルの対象となります。同様に探偵によって護衛されたプレイヤーもシャッフルの対象となります。

Q.闇医者によるプレイヤー指定はまだ正体を現していないプレイヤーも指定して殺害できるのですか？

A.できます。殺害が成功した場合、殺されたプレイヤーは正体を現すことなくラウンドを終わります。

連絡先

ルールの疑問やその他の質問はPURPURINまでどうぞ。



【HP】 <http://yoshiwo.purpurin.net/>

【Mail】 kazuwo@purpurin.net



**** プロモーションカード 自爆娘（じばにゃん） ****

第2版に限り0番目の役職カード「自爆娘」を同梱しています。お好みで以下の自爆娘ルールを遊ぶことができます。

ルール：【自爆娘】

1. 役割の決定

役割の決定方法は基本的には従来と変わりません。

役割決定には8枚の役割カードを用いて、裏向きに置くカードの枚数を1枚増やします。

また、独裁者マーカーを持つプレイヤーは「自爆娘」を選ぶことができません。

2. 役割カードのプレイ

役割カードは番号0からコールされます。①暴力警官に先んじて自爆娘が行動することができます。

また、番号0をコールする前に、独裁者マーカーを持つプレイヤーは「自爆娘を殺害する」ことを選択できます。自爆娘の殺害を宣言した場合、自爆娘を選んだプレイヤーがいれば独裁者マーカーを持つプレイヤーによって即殺害されます。しかし、自爆娘の殺害を宣言して、自爆娘を選んだプレイヤーがいなかった場合、独裁者マーカーを持つプレイヤーは自身のライフチップ・キルチップを1枚ずつ失います。(キルチップがない場合はライフチップのみ)

自爆娘殺害の結果にかかわらず独裁者マーカーを持つプレイヤーは自分の手番を通常通り行うことができます。

2. 役割の能力

No.0 自爆娘

自爆娘は自分の役割カードをまだ正体を現していない任意のプレイヤーに手渡すことができます。その後いずれかのプレイヤーが正体を現す度に、以下の手続きを行います。

- ・正体を現したプレイヤーが自爆娘を持っていた場合、即座に自爆娘によって殺害されます。その後自爆娘のカードは持ち主のもとに戻り能力を失います。

- ・正体を現したプレイヤーが自爆娘を持っていなかった場合、自爆娘を持つプレイヤーはまだ正体を現していない任意のプレイヤーに自爆娘を手渡します。該当するプレイヤーがいなかった場合、手渡すことはできません。

3. 注意点

自爆娘による殺害は、悪徳探偵や独裁者の能力による影響を受けます。また、自爆娘による殺害と暴力警官・暗殺者・闇医者による殺害が重複した場合、自爆娘の効果は無効となります。自爆娘による殺害発動前に自爆娘を持つプレイヤーが殺害された場合にもその効果は無効となります。

* あやつり殺人事件 能力早見表について

ルールブックの巻末に2枚分早見表が余分についています。そのページを切り取り、ルールブックを持ってない人に配ることで、ゲーム中の役職の確認を行いやすくすることができます。

あやつり殺人事件 能力早見表

1. 暴力警官

- ・殺人犯だと思われるプレイヤーを一人指名。そのプレイヤーが[暗殺者][殺人鬼][テロリスト]のいずれかであれば殺害する。
- ・自身は[暗殺者][テロリスト]の殺害対象にならない。



2. 暗殺者

- ・③以降の役職を一つ宣言する。その役職が公開された時にその役職を持つプレイヤーを殺害する。



3. 悪徳探偵

- ・護衛するプレイヤーを一人指名する。そのプレイヤーが殺害対象となった場合、殺害をなかったことにする代わりに対象プレイヤーから報酬をもらう。報酬は任意のチップ1枚。



4. 殺人鬼

- ・ラウンド終了時に誰も殺害されていないならば、以下の表に従い、任意のプレイヤー×人を殺害する。



プレイ人数	3	4	5	6
殺害人数	1	2	2	3

5. 独裁者

- ・次ラウンドからスタートプレイヤーとなる。
- ・殺害対象となった場合、①自身のライフチップを失わない ②粛清によって全他プレイヤーがライフチップを1つ失う。



6. 闇医者

- ・任意プレイヤーにライフチップをトスさせて、白面なら1つ回復黒面なら殺害する。



7. テロリスト

- ・[暴力警官]を除く生存しているプレイヤーの役職カードをランダムに1枚選択し、その役職を持つプレイヤーを殺害する。



0. 自爆娘

- ・自身のカードを任意プレイヤーに手渡す。渡されたカードは誰かが正体を現す度に移動していく。自爆娘を持つプレイヤーが正体を現したら殺害する。



あやつり殺人事件 能力早見表

1. 暴力警官

- ・殺人犯だと思われるプレイヤーを一人指名。そのプレイヤーが[暗殺者][殺人鬼][テロリスト]のいずれかであれば殺害する。
- ・自身は[暗殺者][テロリスト]の殺害対象にならない。



2. 暗殺者

- ・③以降の役職を一つ宣言する。その役職が公開された時にその役職を持つプレイヤーを殺害する。



3. 悪徳探偵

- ・護衛するプレイヤーを一人指名する。そのプレイヤーが殺害対象となった場合、殺害をなかったことにする代わりに対象プレイヤーから報酬をもらう。報酬は任意のチップ1枚。



4. 殺人鬼

- ・ラウンド終了時に誰も殺害されていないならば、以下の表に従い、任意のプレイヤーX人を殺害する。



プレイ人数	3	4	5	6
殺害人数	1	2	2	3

5. 独裁者

- ・次ラウンドからスタートプレイヤーとなる。
- ・殺害対象となった場合、①自身のライフチップを失わない ②粛清によって全他プレイヤーがライフチップを1つ失う。



6. 闇医者

- ・任意プレイヤーにライフチップをトスさせて、白面なら1つ回復 黒面なら殺害する。



7. テロリスト

- ・[暴力警官]を除く生存しているプレイヤーの役職カードをランダムに1枚選択し、その役職を持つプレイヤーを殺害する。



0. 自爆娘

- ・自身のカードを任意プレイヤーに手渡す。渡されたカードは誰かが正体を現す度に移動していく。自爆娘を持つプレイヤーが正体を現したら殺害する。

